

平成27年国勢調査 結果速報



村 上 市

ま え が き

この「国勢調査 結果速報（村上市）」は、平成27年10月1日現在で実施された平成27年国勢調査から本市が独自に集計したものです。

平成27年国勢調査は、人口の基本的調査項目をはじめ、就業状態、従業地・通学地状況、住宅の建て方等17項目について調査されましたが、そのうち概数公表で承認された、人口および世帯数についてまとめたものです。この結果速報が、各方面で基礎資料として広く活用いただければ幸いです。

なお、この結果速報はあくまで速報段階での、本市独自の集計によるものであり、後日総務省から公表される数値と異なることがありますので、了承願います。

平成28年2月

村上市政策推進課

調査結果の概要

区 分		平成27年調査	平成22年調査	増減数	増減率
村上市	人 口	62,463	66,427	△3,964	△6.0
	世帯数	22,139	22,058	81	0.4
新潟県	人 口	2,305,098	2,374,450	△69,352	△2.9
	世帯数	848,199	839,039	9,160	1.1

1. 概要

平成27年10月1日を基準日として実施された今回の「平成27年国勢調査」は、国勢調査が始まった大正9年から数えて20回目の節目の調査となった。また、東日本大震災後初の国勢調査であり、人口や世帯の移動について把握する重要な意味を持ち、具体的な内容は今後の確報結果に委ねることとなるが、5年前の居住地別の人口・世帯数なども公表される予定である。

新潟県の人口・世帯数は、人口が前回と比較して69,352人（2.9%）減少したが、世帯数は9,160世帯（1.1%）増加し、村上市の人口・世帯数の変動と同じ傾向となっている。

新潟県の発表によると、今回の調査における村上市の人口は、県内30市町村中、多い順から第8位（前回と同じ）、世帯数は第9位（前回と同じ）となっている。また、「県内の人口減少数が大きい市町村」の順位は第6位（前回4,278人で第3位）、「県内の人口減少率が大きい市町村」の順位は第11位（前回6.1%で第9位）となっており、人口の減少数、減少率とも前回と比較し多少緩やかになっている。

2. 人口

今回の調査における人口は62,463人で、前回より3,964人（6.0%）減少した。村上市全域の人口は、大正9年の初回調査時から昭和30年調査時まで増加していたが、昭和35年調査時から連続して減少しており、前回の調査では過去最大の減少数（4,278人）だった。今回の調査では、わずかではあるが人口減少数・人口減少率とも減少傾向がやや緩やかになったが、人口は過去最少となった。

地区ごとに比較すると、全ての地区で減少しているが、前回の減少率を上回ったのは荒川地区4.2%（前回3.8%）、朝日地区9.4%（前回7.6%）、山北地区11.4%（前回10.1%）で、前回減少率が大きかった神林地区は6.4%（前回7.4%）となり、減少傾向がやや緩やかになった。村上地区は4.0%（前回4.9%）で減少傾向がやや緩やかになり、5地区の中で最も低い減少率となった。

なお、朝日地区の人口は前回の10,621人から9,618人（1,003人の減少）となり、地区人口が1万人を下回る結果となった。

表1 地区別人口

地区別	平成27年 人口総数	平成22年 人口総数	平成22年～27年	
			増減数	増減率
村上市計	62,463	66,427	△3,964	△6.0
村上地区	28,021	29,186	△1,165	△4.0
荒川地区	10,233	10,678	△445	△4.2
神林地区	8,780	9,385	△605	△6.4
朝日地区	9,618	10,621	△1,003	△9.4
山北地区	5,811	6,557	△746	△11.4

3. 世帯数

今回の調査における世帯数は、22,139世帯で、前回より81世帯（0.4%）増加した。村上市全域の世帯数は、大正9年の初回調査時から平成17年調査時まで常に増加し続けてきたが、前回の調査で一度減少に転じたものの、再び増加した。

1世帯当たりの人員を比較すると、前回の調査では1世帯当たりの人員が3.01人であったのに対し、今回の調査では2.82人と減少しており、初めて3人を下回った。これには、核家族化や単身世帯の増加傾向がすすんでいる状況が推測される。

地区ごとに比較すると、朝日地区と山北地区が減少しており、いずれも100世帯以上の減少となっている。他の地区はいずれも増加しており、最も世帯数が増加したのは村上地区で282世帯の増であったが、1世帯当たりの人員は最も少なく、ここにも核家族化や単身世帯の増加傾向がうかがえる。

表2 地区別世帯数

地区別	世帯数				1世帯当たり人員	
	平成27年	平成22年	平成22年～27年		平成27年	平成22年
			増減数	増減率		
村上市計	22,139	22,058	81	0.4	2.82	3.01
村上地区	10,937	10,655	282	2.6	2.56	2.74
荒川地区	3,515	3,509	6	0.2	2.91	3.04
神林地区	2,662	2,631	31	1.2	3.3	3.57
朝日地区	2,859	2,973	△114	△3.8	3.36	3.57
山北地区	2,166	2,290	△124	△5.4	2.68	2.86

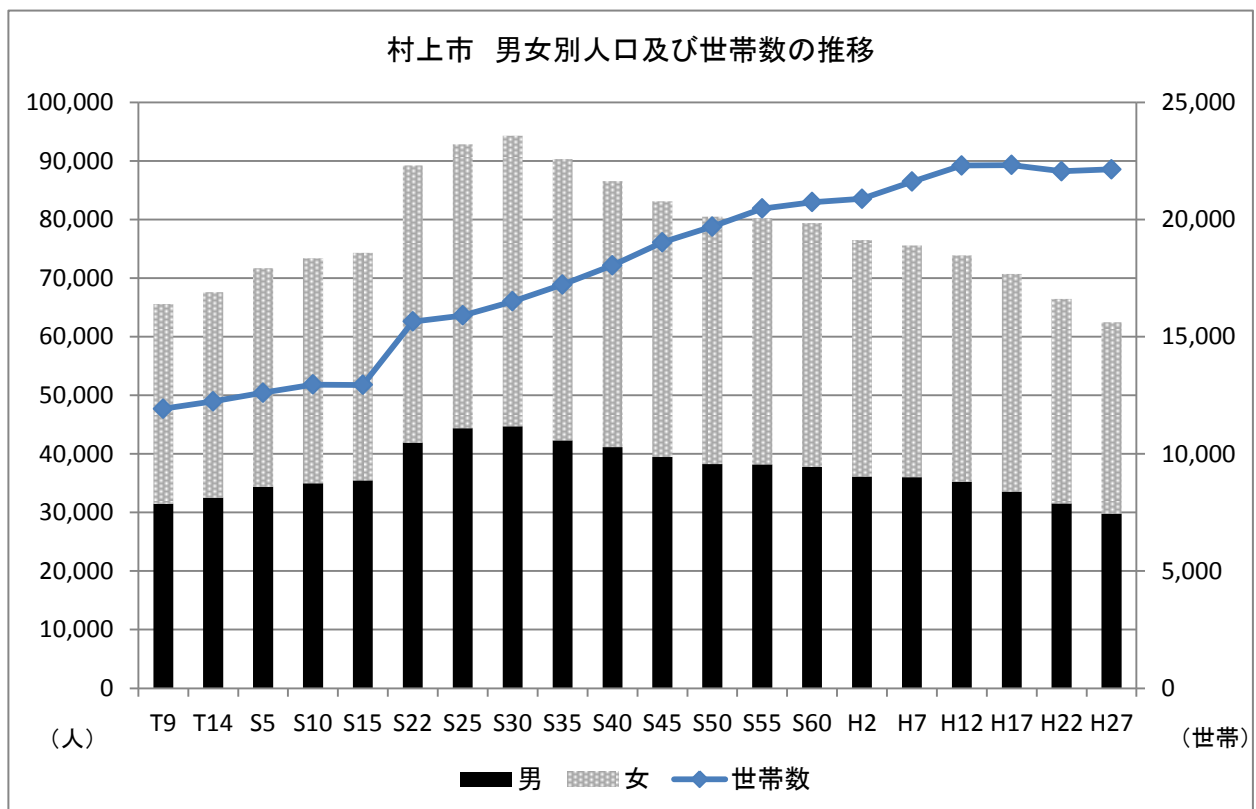
4. 統計表とグラフ

(1) 人口および世帯数

単位：人、世帯

実施年	人口			世帯数	1世帯 当たり人員	人口 増減数	人口 増減率(%)
	総数	男	女				
大正9年	65,589	31,475	34,114	11,923	5.50	-	-
大正14年	67,575	32,525	35,050	12,237	5.52	1,986	3.03
昭和5年	71,714	34,389	37,325	12,610	5.69	4,139	6.13
昭和10年	73,399	34,986	38,413	12,956	5.67	1,685	2.35
昭和15年	74,324	35,479	38,845	12,939	5.74	925	1.26
昭和22年	89,237	41,908	47,329	15,646	5.70	14,913	20.06
昭和25年	92,840	44,404	48,436	15,906	5.84	3,603	4.04
昭和30年	94,284	44,682	49,602	16,505	5.71	1,444	1.56
昭和35年	90,322	42,293	48,029	17,220	5.25	△3,962	△4.20
昭和40年	86,565	41,138	45,427	18,041	4.80	△3,757	△4.16
昭和45年	83,107	39,438	43,669	19,024	4.37	△3,458	△3.99
昭和50年	80,460	38,249	42,211	19,697	4.08	△2,647	△3.19
昭和55年	80,206	38,221	41,985	20,463	3.92	△254	△0.32
昭和60年	79,366	37,786	41,580	20,739	3.83	△840	△1.05
平成2年	76,511	36,146	40,365	20,885	3.66	△2,855	△3.60
平成7年	75,591	36,020	39,571	21,612	3.50	△920	△1.20
平成12年	73,902	35,266	38,636	22,300	3.31	△1,689	△2.23
平成17年	70,705	33,565	37,140	22,321	3.17	△3,197	△4.33
平成22年	66,427	31,548	34,879	22,058	3.01	△4,278	△6.05
平成27年	62,463	29,821	32,642	22,139	2.82	△3,964	△5.97

図1 人口および世帯数の推移

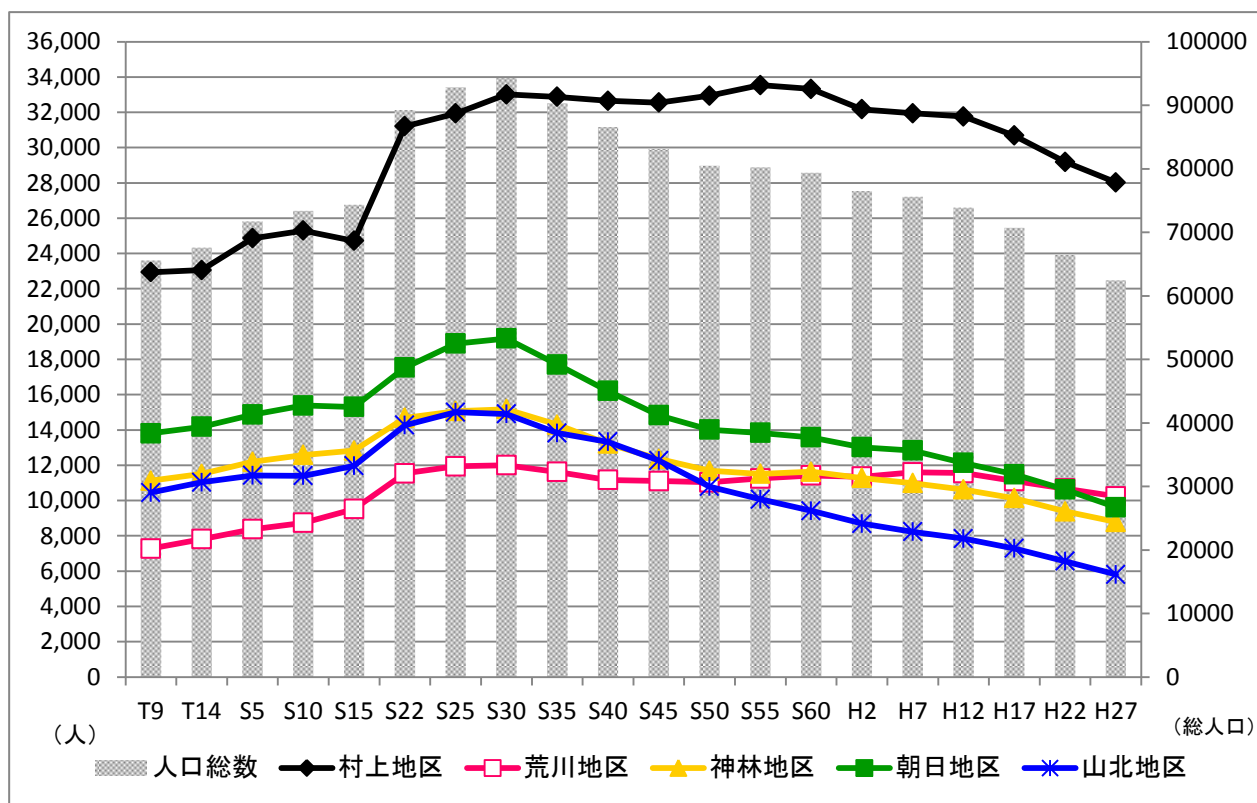


(2) 地区別人口

単位：人

実施年	総数	村上地区	荒川地区	神林地区	朝日地区	山北地区
大正9年	65,589	22,942	7,274	11,120	13,804	10,449
大正14年	67,575	23,054	7,809	11,500	14,177	11,035
昭和5年	71,714	24,858	8,376	12,197	14,865	11,418
昭和10年	73,399	25,296	8,735	12,584	15,383	11,401
昭和15年	74,324	24,712	9,519	12,826	15,305	11,962
昭和22年	89,237	31,204	11,544	14,688	17,530	14,271
昭和25年	92,840	31,935	11,938	15,069	18,891	15,007
昭和30年	94,284	33,014	12,002	15,178	19,184	14,906
昭和35年	90,322	32,878	11,617	14,296	17,702	13,829
昭和40年	86,565	32,651	11,168	13,213	16,208	13,325
昭和45年	83,107	32,549	11,109	12,358	14,829	12,262
昭和50年	80,460	32,939	11,035	11,682	14,016	10,788
昭和55年	80,206	33,540	11,247	11,514	13,830	10,075
昭和60年	79,366	33,325	11,418	11,629	13,578	9,416
平成2年	76,511	32,171	11,353	11,277	13,014	8,696
平成7年	75,591	31,938	11,596	10,989	12,837	8,231
平成12年	73,902	31,758	11,555	10,625	12,125	7,839
平成17年	70,705	30,685	11,105	10,135	11,489	7,291
平成22年	66,427	29,186	10,678	9,385	10,621	6,557
平成27年	62,463	28,021	10,233	8,780	9,618	5,811

図2 地区別人口の推移



(3) 地区別世帯数

単位：世帯

実施年	総数	村上地区	荒川地区	神林地区	朝日地区	山北地区
大正9年	11,923	4,537	1,319	1,898	2,443	1,726
大正14年	12,237	4,560	1,365	1,918	2,468	1,926
昭和5年	12,610	4,719	1,430	1,959	2,552	1,950
昭和10年	12,956	4,848	1,505	2,000	2,627	1,976
昭和15年	12,939	4,776	1,608	1,979	2,570	2,006
昭和22年	15,646	6,099	1,982	2,247	2,932	2,386
昭和25年	15,906	6,083	2,022	2,300	3,033	2,468
昭和30年	16,505	6,436	2,079	2,338	3,079	2,573
昭和35年	17,220	6,950	2,143	2,425	3,050	2,652
昭和40年	18,041	7,497	2,274	2,459	3,097	2,714
昭和45年	19,024	8,247	2,441	2,498	3,086	2,752
昭和50年	19,697	8,725	2,632	2,531	3,104	2,705
昭和55年	20,463	9,337	2,773	2,547	3,129	2,677
昭和60年	20,739	9,645	2,847	2,543	3,072	2,632
平成2年	20,885	9,786	2,947	2,518	3,064	2,570
平成7年	21,612	10,192	3,138	2,531	3,223	2,528
平成12年	22,300	10,768	3,311	2,638	3,080	2,503
平成17年	22,321	10,774	3,454	2,644	3,029	2,420
平成22年	22,058	10,655	3,509	2,631	2,973	2,290
平成27年	22,139	10,937	3,515	2,662	2,859	2,166

図3 地区別世帯数の推移

